

## 最近の分光学の進歩に関する講演会 ー 表面プラズモン、近接場を利用した分光 ー

主催: 日本分光学会関西支部

協賛: 日本写真学会西部支部, 日本光学会 (順不同)

日本分光学会関西支部ではほぼ隔年に「最近の分光学の進歩に関する講演会」を開いており、今回で23回目になります。本年度は「近接場」と「プラズモン」を利用した分光・計測法に焦点をあて、その分野でご活躍されておられる先生方をお招きし、講演会を企画いたしました。皆様方多数のご来聴をお待ちしております。

日時: 11月16日(木) 10:30~16:50

場所: 大阪産業大学 梅田サテライト レクチャールームA/B

(大阪駅前第3ビル19階、アクセス案内: <http://www.umed-osu.ne.jp/>)

参加費: 無料

参加登録: 11月9日までに [k.kamada@aist.go.jp](mailto:k.kamada@aist.go.jp) まで (1)お名前、(2)ご所属、(3)講演会参加人数、(4)懇親会への参加人数をご連絡ください。

### プログラム

- |             |  |
|-------------|--|
| 10:30~10:40 | 開会挨拶   |
| 10:40~11:25 | 「ギャップモード励起による表面増強ラマン散乱」<br>林 真至 (神戸大工 電気電子工学)                  |
| 11:25~12:10 | 「近接場光学顕微鏡の高分子科学への応用」<br>青木 裕之 (京大院工 高分子化学)                     |
| 12:10~13:30 | 昼食、休憩 (幹事会)  |
| 13:30~14:15 | 「ナノラマン計測と分子イメージング: 金属ナノチップの近接効果について」<br>市村 垂生、井上 康志 (阪大院 生命機能) |
| 14:15~15:00 | 「微小構造体によるプラズモン電場増強と蛍光分析への応用」<br>石田 昭人 (京都府立大 人間環境学部)           |
| 15:00~15:10 | 休憩   |
| 15:10~15:55 | 「表面プラズモン特性とその応用 ー 分光を中心にして ー」<br>福井 萬壽夫 (徳島大工 光応用工学)           |
| 15:55~16:40 | 「表面プラズモン共鳴の分散特性の制御」<br>村井 健介 (産総研 光技術)                         |
| 16:40~16:50 | 閉会挨拶   |

(なお、17:30頃より近隣の別会場にて懇親会を予定しています。)

世話役: 大阪産業大学 綱脇 恵章

事務局: 産総研関西 鎌田 賢司 ([k.kamada@aist.go.jp](mailto:k.kamada@aist.go.jp), tel. 072-751-9523)

阪大レーザー研 谷 正彦 ([tani@ile.osaka-u.ac.jp](mailto:tani@ile.osaka-u.ac.jp), tel. 06-6879-4225)